

# 演習問題

※症例1、2、6は、多重がん判定も行ってください。

採用したルール(肺 等)、判定決定したルール(M●)、  
判定結果(単発 or 多重)を回答欄に記載してください。

※登録対象になる症例に対して、各項目の登録内容を  
回答用紙に記載してください。

<症例 1> 65 歳 男性

**【現病歴】**

2022 年 4 月に受けたがん検診で便潜血陽性となり、近医受診。大腸癌疑いで自施設消化器内科紹介。

**【経過】**

2022 年 5 月 30 日 消化器内科初診。

2022 年 6 月 8 日 下部消化管内視鏡施行。上行結腸に 8mm 径のポリープを認めたため、ポリペクトミー施行。

2022 年 6 月 17 日 病理報告で、腺腫内癌と診断。

本人と家族に癌であったことが伝えられ、取り切れていることから、  
今後は経過観察を行っていく旨説明された。

2023 年 3 月 16 日 経過観察で行った下部消化管内視鏡検査で S 状結腸に 5mm 径のポリープを認め、  
ポリペクトミー施行。

2023 年 3 月 24 日 病理報告で、腺腫内癌と診断。

本人に癌であったことが伝えられ、今後も経過観察を行っていく旨、説明された。

《2022 年 6 月 病理報告》 Well differentiated tubular adenocarcinoma in adenoma

腫瘍は粘膜内にとどまり、腺腫内に明瞭な管状構造が主体の高分化な腺癌が一部で増殖している。  
粘液産生はほとんどみられない。

Tub1, pTis, M, HM0, VM0, ER0

《2023 年 3 月 病理報告》 Moderately differentiated tubular adenocarcinoma in adenoma

腫瘍は粘膜内にとどまり、腺腫内に明瞭な管状構造が主体の中分化な腺癌が一部で増殖している。

Tub2, pTis, M, HM0, VM0, ER0

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

<症例 2> 67 歳 男性

**【現病歴】**

2022 年 12 月 19 日に B クリニックでの人間ドックで施行した下部消化管内視鏡検査で、下行結腸に隆起性病変を認められ、生検施行。病理結果が「Adenocarcinoma」だったため、精査・加療目的に自施設紹介受診。

**【経過】**

2023 年 1 月 6 日 当院消化器外科紹介初診。

2023 年 1 月 12 日 下部消化管内視鏡施行。上部直腸に 7mm 径のポリープを認め、ポリペクトミー施行。下行結腸に 20mm 径の隆起性病変を認め、生検施行。

2023 年 1 月 20 日 腹部 CT、MRI 検査施行。下行結腸の周囲にリンパ節と考える腫大を認める。他臓器への転移所見なし。

本人と家族に下行結腸、直腸ともに癌であったことが伝えられた。

直腸の癌は取り切れているので経過観察。下行結腸の方はリンパ節転移も認められるため、手術をして、術後化学療法を行う旨説明された。

2023 年 2 月 1 日 治療目的に入院。

2023 年 2 月 2 日 左半結腸切除術施行。

2023 年 2 月 9 日 術後化学療法開始。

2023 年 2 月 20 日 経過良好にて退院。

《2023 年 1 月 病理報告》

Tubular adenocarcinoma in situ in adenoma of rectum

Tubular adenocarcinoma of descending colon

《病理報告》 Moderately differentiated tubular adenocarcinoma

下行結腸に 20×15mm 径の隆起性の腫瘍。腫瘍は管状構造を主体に増殖しており、一部固有筋層まで進展している。

郭清リンパ節: 3/25(#231 2/8、#232 1/5、#253 0/3、#241 0/5、#242 0/5)

PM0, DM0, R0。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
329 病理診断 《テキスト》	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

<症例 3> 60歳 女性

**【現病歴】**

数週間前から下血があり、2023年1月6日近医D医院を受診。大腸癌が強く疑われ、

1月16日C病院を紹介受診。

1月24日に下部消化管内視鏡下生検を施行され、直腸腺癌と診断。治療目的で当院紹介。

**【経過】**

2023年2月10日 当院紹介受診。

2023年2月15日 注腸X線検査、CT検査施行。

直腸近傍に腫大したリンパ節を1つ認め、リンパ節転移と診断。他臓器に転移なし。

2023年2月24日 C病院の病理結果、自施設での検査の結果から、下部直腸の腺癌、

壁深達度:MPと診断。

治療方針:腫瘍を切除し人工肛門造設すること、術後化学療法を行うことを、

本人と家族に説明。

手術は、C病院で行い、その後自施設で化学療法を行うことを説明、了承された。

2023年3月6日 C病院入院。

2023年3月7日 直腸切断術+人工肛門造設術施行。

2023年3月24日 経過良好で退院。

2023年3月31日 自施設、外来受診。

術後経過良好で、本日より化学療法開始。

《C病院 病理報告》 Moderately differentiated tubular adenocarcinoma

腫瘍は境界明瞭な隆起を伴う不整な潰瘍性病変を認める。潰瘍性病変に一致して腫瘍が固有筋層まで浸潤している。一部は筋層をこえて周囲結合組織に浸潤している。

郭清リンパ節:7/25(#251 4/10、#252 1/5、#263 2/10)

PM0, DM0, RM0, R0

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 4> 50 歳 男性

**【現病歴】**

2023 年 1 月 10 日前日から右下腹部痛があり、近医 A クリニック受診。理学所見から急性虫垂炎と診断され、手術目的に自施設紹介受診。

**【経過】**

2023 年 1 月 11 日 当院紹介受診。

腹部 CT 検査で、10cm ほどに腫大した虫垂を認め、急性虫垂炎と診断。

このまま入院し、明日手術をする旨、本人に説明。

2023 年 1 月 12 日 虫垂切除術施行。

2023 年 1 月 16 日 経過良好にて退院。

2023 年 1 月 20 日 退院後外来受診。

術後病理報告で「虫垂癌」と診断。追加切除とリンパ節郭清が必要な旨、

本人に説明。

2023 年 1 月 25 日 手術目的に入院。

2023 年 1 月 26 日 追加切除とリンパ節郭清施行。

2023 年 2 月 4 日 経過良好にて退院。

《病理報告》 Well differentiated adenocarcinoma

虫垂は 12×6cm と腫大し、一部に 2×2.5cm の腫瘍を認めた。腫瘍は、不整形腺管の増殖像がみられ、一部は、固有筋層をこえ、虫垂間膜への進展が見られた。

《追加切除 病理報告》

追加切除で得られた検体に、残存腫瘍は認められなかった。

郭清リンパ節 1/10(#201 1/5、#202 0/3、#203 0/5)

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 5> 68 歳 男性

**【現病歴】**

2023 年 2 月 7 日 血便を主訴に自施設外科受診。悪性腫瘍の疑いもあり、検査施行。他に特記事項なし。

**【経過】**

2023 年 2 月 7 日 当院初診。

2023 年 2 月 13 日 下部消化管内視鏡検査施行。肛門歯状線上に 20×15mm の腫瘍を認め、生検施行。

超音波検査で内肛門括約筋への浸潤が認められた。

2023 年 2 月 16 日 MRI にて腫瘍は 20mm 径。傍直腸リンパ節に 10mm 径の腫大したリンパ節を認めた。

2023 年 2 月 21 日 生検の病理報告は「Adenocarcinoma」。

検査結果から肛門管癌、直腸周囲リンパ節転移の診断。

直腸切断術、人工肛門造設術施行し、術後化学療法を行う旨、本人と家族に説明。

2023 年 3 月 7 日 治療目的に入院。

2023 年 3 月 8 日 直腸切断術、人工肛門造設術施行。

2023 年 3 月 16 日 化学療法開始。

2023 年 3 月 24 日 経過良好にて退院。

《病理報告》 Well differentiated adenocarcinoma

腫瘍は 22mm×17mm。腫瘍の一部は、内肛門括約筋まで浸潤が見られる。断端陰性。

郭清リンパ節 3/10（直腸周囲リンパ節 2/5、右鼠径リンパ節 1/5）。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			

<症例 6> 65歳 女性

**【現病歴】**

2022年9月脳ドック受診時の脳MRIで右前頭葉と左側頭葉に腫瘍性の病変を指摘され、  
精査・加療目的に当院紹介。

**【経過】**

2022年10月11日 当院紹介初診。

2022年10月20日 造影CT、MRI施行。

右前頭葉に10×15mm、左側頭葉に10×8mmの髄膜腫と診断。

症状もなく、腫瘍サイズも小さいため、半年に1度のMRI検査で経過を見ていく旨、  
本人と家族に説明された。

2023年4月14日 MRI施行。右頭頂葉の腫瘍径10×16mm、左側頭葉10×8mm。

腫瘍の大きさ変わらず、次回10月16日にMRI予定。

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

症例番号

採用ルール	多重がん判定	
		760 内分泌療法
		761 内分泌療法 施行日
<b>【699】腫瘍情報テキストへのコメント</b>		765 内分泌療法 (開始前・他施設)
		766 内分泌療法 (開始後・他施設)
		770 その他の治療
110 重複番号	700 外科的治療	775 その他の治療 (開始前・他施設)
140 性別	701 外科的治療 施行日	776 その他の治療 (開始後・他施設)
300 原発部位 《局在コード》	705 外科的治療 (開始前・他施設)	780 経過観察選択
309 原発部位 《テキスト》	706 外科的治療 (開始後・他施設)	790 緩和的治療
	710 鏡視下治療	
310 側性	711 鏡視下治療 施行日	510 UICC <b>cT</b>
320 病理診断 《形態コード》	715 鏡視下治療 (開始前・他施設)	520 UICC <b>cN</b>
329 病理診断 《テキスト》	716 鏡視下治療 (開始後・他施設)	530 UICC <b>cM</b>
	720 内視鏡的治療	540 UICC <b>c</b> 付加因子
	721 内視鏡的治療 施行日	500 UICC <b>c</b> ステージ
330 診断根拠	725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)	
350 当該腫瘍初診日	726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)	550 規約肝 <b>c</b> ステージ
360 他施設診断日	730 観血的治療範囲	
370 自施設診断日	740 放射線療法	610 UICC <b>pT</b>
380 診断日	741 放射線療法 施行日	620 UICC <b>pN</b>
400 診断施設	745 放射線療法 (開始前・他施設)	630 UICC <b>pM</b>
410 治療施設	746 放射線療法 (開始後・他施設)	640 UICC <b>p</b> 付加因子
420 症例区分	750 化学療法	600 UICC <b>p</b> ステージ
450 来院経路	751 化学療法 施行日	
460 発見経緯	755 化学療法 (開始前・他施設)	580 <b>c</b> 進展度
470 病名告知の有無	756 化学療法 (開始後・他施設)	680 <b>p</b> 進展度

<症例 7> 63歳 女性

**【現病歴】**

嘔吐を繰り返し、眼の奥に痛みを感じるようになったため、2023年1月25日B病院受診。

31日頭部MRI施行。トルコ鞍に腫瘍性病変を認め、下垂体腫瘍の診断で、精査・加療目的に当院紹介。

**【経過】**

2023年2月10日 当院紹介初診。

血液検査施行。

2023年2月16日 血液検査の結果、ホルモン値の異常所見がなかったことから、前医MRI所見と併せ  
非機能性下垂体腺腫と診断。

視野障害も出ていることから、経鼻的アプローチで腫瘍摘出術を行う旨、  
本人家族に説明。

2023年3月14日 治療目的に入院。

2023年3月16日 ハーディ手術(経鼻的経蝶形骨洞的下垂体腫瘍摘出術)施行。

2023年3月24日 MRI施行。腫瘍の残存は認められない。

2023年3月31日 経過良好にて退院。今後は外来で経過観察。

**《病理報告》**

Pituitary adenoma

腫瘍は20×15mm径の下垂体腺腫です。

免疫染色の結果から、非機能性下垂体腺腫と考えます。

症例番号

110 重複番号		710 鏡視下治療		510 UICC cT	
140 性別		711 鏡視下治療 施行日		520 UICC cN	
300 原発部位 《局在コード》		715 鏡視下治療 (開始前・他施設)		530 UICC cM	
309 原発部位 《テキスト》		716 鏡視下治療 (開始後・他施設)		540 UICC c付加因子	
310 側性		720 内視鏡的治療		500 UICC cステージ	
320 病理診断 《形態コード》		721 内視鏡的治療 施行日			
329 病理診断 《テキスト》		725 内視鏡的治療 (開始前・他施設)		610 UICC pT	
330 診断根拠		726 内視鏡的治療 (開始後・他施設)		620 UICC pN	
350 当該腫瘍初診日		730 観血的治療範囲		630 UICC pM	
360 他施設診断日		740 放射線療法		640 UICC p付加因子	
370 自施設診断日		741 放射線療法 施行日		600 UICC pステージ	
380 診断日		745 放射線療法 (開始前・他施設)			
400 診断施設		746 放射線療法 (開始後・他施設)		550 規約肝cステージ	
410 治療施設		750 化学療法			
420 症例区分		751 化学療法 施行日		580 c進展度	
450 来院経路		755 化学療法 (開始前・他施設)		680 p進展度	
460 発見経緯		756 化学療法 (開始後・他施設)			
470 病名告知の有無		760 内分泌療法			
700 外科的治療		761 内分泌療法 施行日			
701 外科的治療 施行日		765 内分泌療法 (開始前・他施設)			
705 外科的治療 (開始前・他施設)		766 内分泌療法 (開始後・他施設)			
706 外科的治療 (開始後・他施設)		770 その他の治療			
		775 その他の治療 (開始前・他施設)			
		776 その他の治療 (開始後・他施設)			
		780 経過観察選択			
		790 緩和的治療			